

令和2年7月4日  
ワールドマスターズゲームズ2021 関西組織委員会

## 「ワールドマスターズゲームズ2021 関西」について

### 【報告】

1. 「ワールドマスターズゲームズ2021 関西」の開催に向けての基本的な考え方について
2. 直近の動向について

#### 【ワールドマスターズゲームズとは】

- ・ ワールドマスターズゲームズ(WMG)は、概ね30歳以上であれば誰もが参加できる生涯スポーツの世界最大級の国際総合競技大会。
- ・ これまで、カナダ、デンマーク、オーストラリア、アメリカなどの都市で4年おきに開催され、延べ17万人のスポーツ愛好家が参加している。  
この大会が、2021年、アジアで初めて、日本で開催される。

#### 【ワールドマスターズゲームズ2021 関西の概要】

開催期間：2021年5月14日(金)～30日(日)の17日間

開催競技：35競技・59種目

開催場所：福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市

参加目標人数：5万人(国内3万人、海外2万人)

開会式：5月14日(金)京都市 岡崎エリア一帯(平安神宮、岡崎公園)

閉会式：5月30日(日)大阪市 大阪城ホール



令和2年7月4日

「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」の開催に向けての基本的な考え方について

公益財団法人ワールドマスターズゲームズ 2021 関西組織委員会

平素は本大会の推進に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、開催1年前の節目として5月14日に、開催1年前のメッセージを公表させていただきました。

メッセージにもありますように、新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という）が落ち着くことを期待して、当初計画のとおり2021年5月14日から開催すべく、大会準備を進めてまいります。

一方で、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020」という）が延期されたことにより、東京2020の聖火リレーや事前合宿、テストイベント等と様々な調整が必要となることも考えられます。中央競技団体および開催府県政令市実行委員会等の皆様からは、具体的な課題や懸念についてご意見をいただいています。また、来年に向けた大会準備を進めていく上でも、課題が指摘されています。

これらの課題については、別紙のとおり、それぞれの課題への現時点での対応方針等をお示ししておりますので、これをもとに、具体的な議論を進めていきたいと考えております。

当初の計画どおり開催するという方針の確認については、IMG Aとも協議のうえ、遅くとも年内には最終的な確認をいたします。

ただし、それまでに東京2020の開催方針が変更された場合や、コロナが落ち着く目途が立たない場合には、その時点でWMG2021関西大会の延期等について、検討・判断します。

実施を予定していたWMG2021関西大会のテストイベント、オープン競技については、コロナの蔓延により、現在のところ、原則延期することとしており、今後、コロナの状況も見極め、主催者と協議の上、秋の開催に向けて検討してまいります。

この考え方をもとに、関係機関の皆様との一層の連携を図りながら、大会づくりを進めてまいりたいと考えておりますので、引き続きご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

## 今後の大会準備にあたっての課題の解決に向けた対応方針について

### 1. 開催方針の決定について

- 現在の方針としては、新型コロナウイルス感染症が落ち着くことを期待して、当初計画のとおり 2021 年 5 月 14 日から大会を開催したいと考えている。
- 各課題には、下記に記載の対応方針をもとに、関係機関と具体的な議論を進める。
- 遅くとも年内には当初の計画どおり開催するという方針の最終確認を行う。
- ただし、それまでに東京 2020 の開催方針が変更された場合や、コロナが落ち着く目途が立たない場合には、その時点で WMG 2021 関西大会の延期等について検討・判断する。

### 2. オリパラの開催延期に伴う諸調整について

#### 競技会場、競技実施日、競技役員の重複について

- 関係団体に対し、以下のとおり協力を依頼する。
  - ・ WMG の開催期間中における各競技会場の優先利用について協力依頼
  - ・ WMG 開催にかかる競技役員等の確保について協力依頼
- 各競技会役員および補助員確保のため、競技団体に審判員講習会等の臨時開催を依頼する。

#### ボランティアの確保、宿泊施設の確保、資材・人件費の高騰への対応について

- ボランティアの確保は、各主体において募集期間の延長など柔軟な対応を検討する。
- オリパラ事前合宿等の日程が確定次第速やかに、宿泊施設の不足が予測できる地域と、パートナーホテルのエリアの拡大など、具体的な調整を行う。
- 資材・委託人件費の経費増嵩が顕著な場合には、人員配置や設営の簡素化等も検討の上、必要に応じて整備運営の基準等を見直す。

### 3. オリパラ延期に伴い WMG と重複する国際的スポーツ大会等との調整について

- 開催日程を注視しつつ、重複する大会の規模、参加見込数などの情報収集に努め、日程変更の余地がある場合、早期に先方に掛け合い、調整を行う。(10 月末までに)

### 4. テストイベント・オープン競技の開催について

- テストイベントの実施方針として「新型コロナウイルスの状況を鑑みながら時期・規模の再検討を行い、今秋からの実施をめざす。」という考え方を示したところであり、今後も随時、各実行委員会の実施見込みについて照会し、状況を共有する。
- オープン競技についてもテストイベント同様、できる限り開催する。

### 5. 広報誘客活動の今後の展開について

- 開催方針の最終確認後、ただちに本格的な広報誘客活動が再開できるよう、しっかり準備を進める。
- 「見る」から「する」へのスローガンを見直すとともに、機運醸成、知名度向上、参加者獲得の目的別に、事業の手法や時期などを再検討し、早期に関係機関と共有する。

#### 広報誘客戦略の見直しの方向性

適切な時期にすぐに活動ができるよう、下記について早期に検討・決定する。

- ・ 節目イベントやメディアパートナー PR 計画の再設定
- ・ エントリー者、過去大会参加者の関心のつなぎとめ (家トレプロジェクトなど)
- ・ 参加者への直接アプローチが困難な状況を踏まえた、PR 手法の再検討

## 2. 直近の動向について

### ○エントリー状況（2020年7月1日現在）

国内在住者 12,098名

国外在住者 1,509名

合計 13,607名 ※詳細は別紙1参照

### ○組織委員会における取組み

新型コロナウイルス感染拡大により、国内外ともにプロモーション活動が困難な状況のなか、「#家トレ」プロジェクトへの投稿や過去大会参加者へのメルマガ配信、エントリーシステムを使った大会情報の発信など、参加者同士の一体感の醸成や関心のつなぎとめなどの取組みを行っている。

### 「#家トレ」プロジェクト

家で体を動かして健康の維持・促進につながるように、いまできるトレーニングやスポーツ、楽しみながらのアクティビティ等の動画を、世界中の皆さんとシェアするプロジェクト。【投稿数390件(6/24時点) 報道露出：NHK・MBS等多数 募集期間6/30まで】

★「#家トレ」プロジェクトへの投稿を記事化し、大会 Facebook により配信。(別紙2)



WMG2017 オークランド大会で陸上100mとやり投げで世界新記録を樹立したインド在住の104歳のアスリート。

WMG2021 関西大会へむけた練習として、自身がお住まいのパンジャブ大学の寮の廊下で走り続けています。(別紙2)



WMGへの参加、日本への訪問、異なる文化の体験、新しい人々との出会いを心待ちにしているボツワナ在住のソフトボール選手。彼女の夢であるWMG2021関西大会にむけて、家の中でテニスボールを使った守備練習を行うなどトレーニングを続けています。

(別紙3)



2004年アテネ五輪男子テコンドー80kg超級コロンビア代表選手。

WMG2021 関西大会へむけ、全国チャンピオンである娘さんと自宅の家トレスペースで毎日最低2時間のトレーニングを続けています。(別紙4)

また、自治体国際化協会海外事務所や自治体海外事務所に対しHPやSNSによる大会情報の発信をお願いしている。

このほか、海外については、英国陸軍やインドマスターズ連盟、モンゴル陸上連盟、ロシアベテランズ協会など海外関係団体と団体エントリーについて協議を進めている。

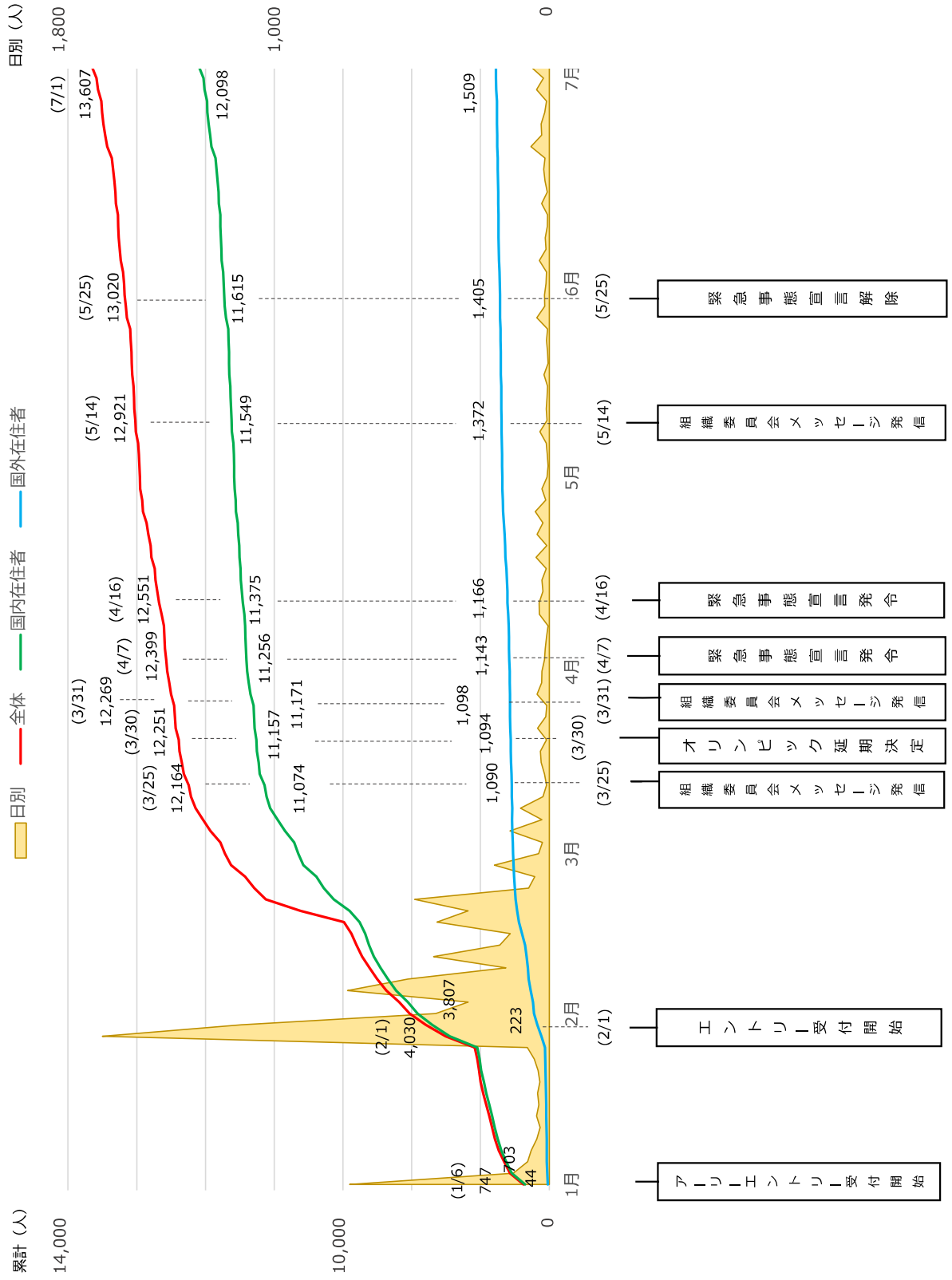
### オンラインスポーツプロジェクト（仮称）

多くのスポーツ大会が中止となるなか、スポーツへのモチベーションを維持できるよう、民間企業と連携し、スマートフォンアプリ等によりオンラインで参加できるスポーツイベントを企画中。

#### 【第1弾：バーチャルマラソンイベント】

- ・10キロ、ハーフなど選択した距離を走行し、スマートフォンアプリで計測。  
WEBサイト上でランキングを発表。

エントリー状況 (2020年7月1日現在)



世界的な新型コロナウイルス感染拡大







## Miracle Women – 104-year-old Man Kaur’s training –

### 奇跡の女性 –104歳、マン・カウアさんのトレーニング–

(日本語+英語) #stayactive project (1)

We're all stuck at home right now because of the coronavirus, but recently our team has got really wonderful news from India. Man Kaur, 104 years old athlete keeps on her training for WMG 2021 in Punjabi University campus residence balcony even during a lockdown.

コロナウイルスのせいで家にこもっている、そんな今日この頃ですが、インドから素晴らしい知らせがありました。御年 104 歳のアスリート Man Kaur(マン・カウア)さん。インドは全土ロックダウンの状態ですが、自身がお住まいのパンジャブ大学の寮の廊下で走り続けています！WMG関西大会へ向け、練習に余念がありません。

This amazing video was provided from Mr. Gurdev Singh, her 82-year-old eldest son and you will find the scene that Gurdev and his mom run together in the video. Gurdev has originally been taking part in masters sports competitions as an athlete and volunteer for more than 20 years. In 2009, he saw a lady 100+ category in WMG Sydney and he was so impressed when he touched the athlete's foot. He recommended his 93-year-old mom to start running as there is no health problem with her.

この素敵なビデオは、82歳の長男 Gurdev Singh(グルデフ・シン)さんから提供されたもので、グルデフさんと母のマンさんが一緒に走っているシーンも映っています。グルデフさんは元々、20年以上マスターズスポーツに競技者として、またボランティアとして参加してきましたが、2009年、WMGシドニー大会で女子100+の部を目の当たりにし、参加選手の足にも触れさせてもらい、とても感動したそうです。健康上の問題もなかったため、当時93歳の母・マンさんにもランニングを始めたかと勧めました。

For the first time at the age of 94 she participated in India's National championship and competed 100m and 200m events. Her first international event was WMA 2011 in Sacramento. She took part in 100 and 200 dash and broke the existing world records in these events and she was declared athlete of the year 2011. All media was behind her. Everyone wanted to have a photo with her.

She finished 100m in 1 minute 21 sec. in 2016 while participating in America's Master Games held in Vancouver. But in WMG 2017 she set a new World record of 1 min. 14 sec. in 100m as well as javelin throw. Recently, she won 4 golds at AMA in Kuching, Malaysia last year.

マンさんは94歳で初めてインドの全国大会で100mと200mに出場、2011年には初の国際大会となる世界マスターズ陸上サクラメント大会にインド代表として100mと200mの世界記録を樹立し、2011年のアスリート・オブ・ザ・イヤーに選ばれ、メディアから大きな注目を浴びました。

2016年にバンクーバーで開催されたアメリカンマスターズで1分21秒(100m)、そして何と、WMG 2017 オークランド大会では1分14秒(100m)の世界新記録を樹立し、併せてやり投げでも世界新記録を樹立しました。直近では2019年のアジアマスターズ陸上で金4個を獲得しました。

We asked her tips on how to stay healthy, then she answered: *“Eat good food. Exercise as much as you can. Be a good human being. Love and care your parents till they are alive. Keep no ill will against anyone.”* *“This is what I am always saying in the lecture I deliver as a brand ambassador of Pinkathon movement in India”*

マンさんに健康を維持するヒントを尋ねたところ、こんな答えを頂きました。「良いものを食べる。出来るだけ体を動かす。よき人であること。(生きている間は)親を愛し気遣うこと。誰に対しても悪意を持たないこと」「これはインドのピンカソン運動(乳がん撲滅等女性の健康な生活維持を目的として実施されるマラソン大会及び一連の啓発活動)のアンバサダーとして公演するときいつも言っていることです」

She was physically very active. In India during her young age her family had houses made from mud. Every now and then she would use mud plaster to keep her house a good condition. She would bring fire wood from jungle for cooking meals. She would go to farmers market on foot for 5km to buy vegetables. She served the King of Patiala State where there was so much hard work for her and she never complained. Her story makes us feel a long history of India.

Manさんは身体的にとっても活発でした。Manさんが若いころ頃の家は泥でできたもので、泥漆喰を使って家を住みやすい状態に保ったり、食べ物を調理するためにジャングルから薪を持ってきたりしていました。野菜を買うためには5キロ歩いて市場へ出かける生活をしていました。英国統治時代はパティヤーラー藩王国の君主に仕え、不満を言わず懸命に働いたといひます。インドの歴史を感じますね。

Although she is afraid when this lockdown comes to the end, she started counting remaining days for her next target, WMG 2021 Kansai. We are really looking forward to having Man and Gurdev join us next year, and wish their efforts motivate all mature athletes around the World.

いつ終わるとも知れぬロックダウンを不安に思いつつも、彼女は次のターゲットであるWMG関西大会へのカウントダウンを始めました。我々海外チームはマンさん・グルデフさん親子が来年の関西大会に出場して下さるのを楽しみにしていますし、彼らの努力が世界中のマスターズアスリートの皆さんの刺激になればと願っています。



## Practice Makes Perfect – Groovy Workout by Botswanan Softballer –

## 継続は力なり — ボツワナ・ソフトボール選手のノリノリワークアウト —

(日本語+英語) #stayactive project (4)

Now we are very excited to post the first video from Africa! Botswana – fascinating southern African country symbolized by amazingly magnificent natural landmarks like the Kalahari Desert – is currently known as one of the most urbanized countries on the continent. Softball is popular among Botswanan people as well as football, and she is one of those softball enthusiasts. Ms. Laopologang Ketlhoilwe keeps making efforts for her dream, WMG 2021 Kansai.

今回は初めて、アフリカからの投稿です！ボツワナ。カラハリ砂漠などの雄大な自然景観で知られる魅力的な国ですが、一方アフリカで最も都市化された国の一つとしても知られています。サッカーなどと同じくソフトボールはボツワナの人々に人気のスポーツで、今回ご紹介する選手もソフトボールの選手です。ラオポロガン・ケトロホーウィさんは彼女の夢であるWMG2021 関西大会へ向けて努力を続けています。

Consistency is her motto. She always keeps reminding herself that she needs to be consistent and show up for training for herself to see the desired results, whether she feel like it or not. Her indoor training includes some fielding drills using tennis ball, throwing the ball to wall and catching rebounded grounder. You will find her repetition of fielding practice with both basic catching and single-handed catching on her video. She said she often practices a batting with a pitching machine she owns. By the way, you will also hear kid's voice while she is repeating her fielding drills. Actually, she is a mother of her 5-year-old daughter. Her daughter's lovely voice may also encourage Laopologang to stay consistent.

彼女のモットーは「継続」。気がすまないことがあっても、望む結果を得る為にはとにかくトレーニングを続けること、これをいつも心がけています。家の中では、例えばテニスボールを使った守備練習をやったりします(いわゆる“壁アテ”です)。動画の中にもありますが、基本の正面キャッチ、シングルキャッチといった守備の反復練習を行っています。しばしばピッチングマシーンを使った打撃練習も行います。ところで、守備練習の間に子供の声が聞こえますね、実は彼女、5歳の娘さんがいるお母さんなんです。娘さんの可愛い声も、彼女のモットーである「継続」を支えているのでしょうか。

Following the fielding drills, you will see her groovy aerobic dance fitness on the video. She is doing HIIT exercises such as jumping jacks, burpees, mountain climbers as her basic daily training as well as workouts using some equipment such as dumbbell and strider machine. She sometimes enjoy doing the Hip Hop ABS like this video because she loves dancing.

守備練習に続いて、ノリノリなエアロビクスが紹介されています。彼女は日々のトレーニングに、ジャンピング・ジャックやバーピー、マウンテンクライマーなど、HIIT(高強度インターバルトレーニング)を日々のトレーニングメニューとしてこなすほか、ダンベルやストライダーを使ったトレーニングも取り入れています。また、ダンスが大好きなので「Hip Hop ABS」(動画で紹介されています)を楽しんだりすることもあります。

Botswana had been on a nationwide lockdown that started late March due to coronavirus pandemic, but the country started a phased lifting of a five-week lockdown on 8 May and workers in Botswana have begun the first phase of returning to work after the country eased coronavirus restrictions.

In such a difficult situation, WMG keeps on inspiring her to stay active. She said:

*It will be my first time taking part in WMG, and my first time to visit Japan and Asia. I can't wait to experience the different cultures and meet new people, and most importantly, to play at such a prestigious event!*

ボツワナではコロナウイルス感染拡大の影響で3月末から約1か月あまり全土でロックダウンが敷かれていましたが、政府は今月8日にロックダウンを解除して段階的な制限緩和を行うこととし、徐々に職場へ人々が戻っていているところです。そんな大変な状況ですが、WMGは彼女に活力と刺激を与え続けています。彼女は言います。「WMGに参加するのも、日本やアジアを訪れるのも、私にとって初めてです。異なる文化を体験し、新しい人々と出会うのが待ちきれません！そして何より大きなことは、WMGのような有名な素晴らしい大会においてプレーするということなのです！

Stay Active! Have a laugh ^^

-----

We are seeking a story of your indoor training like this. Both serious and unique videos are welcome. Upload your video on social media with following hashtags or you can reach out directly.

# StayActive #wmg2021 #家トレ



## Taekwondo is a part of my life ! – Message from Colombian former Olympic athlete –

### テコンドーは生活の一部！ – コロンビア・元五輪選手からのメッセージ –

(日本語+英語) #stayactive project (3)

Look at these powerful kicks ! This time, we are going to show you an intense training shared from Columbia. Julian Rojas – 42-year-old Colombian taekwondo practitioner who attained a seventh-place finish in the men's heavyweight category at the 2004 Olympics – sent us the video of his training from home with his eldest daughter, Sara. This 16-year-old sparring partner of Julian is actually a black belt holder, and surprisingly, she has been winning the national championship for 6 years in a row ! Her younger sisters, Juliana and Isabella are playing taekwondo as well.

皆さん、この力強いキックをご覧ください。今回はコロンビアからの強烈なトレーニング動画をお届けします。これは 2004 年アテネ五輪男子テコンドー80kg 超級7位のジュリアン・ロハスさん(42 歳) から送られた家トレ動画で、ロハスさんの長女・サラさんと一緒にトレーニングしています。実は彼女、黒帯で、さらに何と(今年も含め)6年連続で全国チャンピオンに輝いているとのこと。妹たち、ジュリアナさんとイザベラさんも同じくテコンドーをやっています。

Julian always keeps in mind that innovation is the most important thing in his training. Adopting the new trend of exercise and using reasonable training equipment always come first. After a nationwide lockdown due to COVID-19, he made a space for an indoor training in his home and usually spend at least 2 hours on the training.

ロハスさんいわく、トレーニングで一番大切なのはイノベーション。最新の考え方を取り入れること、合理的な器具を用いることを常に第一に考えています。コロナウイルスの影響でコロンビア全土がロックダウンになった後、自宅に家トレスペースを作り毎日最低2時間をトレーニングに充てています。

Taekwondo is a part of his life. Indomitable spirit and discipline are not only a fundamental principle of this acrobatic martial art originated in Korea, but also a motivation for him to continue training every day. That fundamental principle also drives him to pass down his knowledge and experience to the next generation including his daughters and students. He believes these his activities will help them to grow up based on a good sense of value.

テコンドーはロハスさんの生活の一部です。不屈の精神と規律は、テコンドーの基本理念であるだけでなく、ロハスさんが毎日練習を続けるうえでの原動力になっています。その基本理念は、娘や弟子たちなど次の世代に自分の知識や経験を伝えていく糧にもなっています。彼はこれらの活動が良き価値観に基づいた次の世代を育てると信じています。

As of 13 May, nearly 500 people have died of COVID-19 in Columbia, which has almost 13,000 confirmed cases of the respiratory disease, but the Andean country has been released from nearly 8 weeks lockdown on 11 May. No large events will be allowed yet, bars and clubs remain shut and restaurants must only provide delivery. Universities, schools and daycares also remain shut. Under these tough situations, Julian sent us the following message to all sport enthusiasts around the World who consider participating in WMG 2021:

*Just one year to go until WMG Kansai where we will be competing. I'm really excited to imagine that every beautiful moment in WMG will remind us of every moment we've dedicated to the wonderful games including these difficult times to fight against invisible enemy like COVID-19. Let's do our best in our training for WMG 2021 Kansai, our mutual goal !*

新型コロナウイルスにより、コロンビアでは約 500 名が亡くなり、呼吸器疾患の感染は約 13,000 名確認されていますが(5/13 現在)、5月11日に約8週間にわたるロックダウンが解除になったところです。ただ、大型イベント開催は見合わせ、飲食店再開措置も限定的で教育機関も再開はまだです。大変な状況ではありますが、ロハスさんが世界中のスポーツ愛好者の皆さんへのメッセージをお寄せくださいました。

「私達がたたかうWMGまであと一年。WMGの素敵なひと時ひと時が、私たちがコロナウイルスのような見えない敵と戦うこの困難な時期を含め、この素晴らしい大会の為に捧げてきた全ての瞬間を思い出させてくれるであろうことを大いに楽しみにしています。私たちの共通の目標、WMG関西大会へ向け、皆さんトレーニングを続けましょう！」

Stay Active ! Have a laugh ^^

-----

We are seeking a story of your indoor training like this. Both serious and unique videos are welcome. Upload your video on social media with following hashtags or you can reach out directly.

# StayActive #wmg2021 #家トレ

